

校長室より

第38号

「天空高き」



平成24年8月31日

2学期は「元気」・「やる気」・「本気」で！

長い夏休みも終わってみればあっという間だった。というのが皆さんの感想ではないかと思えます。

2学期は運動会に始まり、楽学祭そして付中は音楽会。普通科2年生は関東方面修学旅行。六年制1年はオーストラリア修学旅行と大きな学校行事が続きます。

3年生は9月16日から就職試験が開始です。就職試験を前に、緊張しているのではないかと思います。緊張するということは、皆さんにとって大切なことです。緊張するというのは、過度に集中力が高まった状態をいいますが、いかに集中力をコントロールできるか、が大切になります。自分を信じ、緊張を楽しむくらいの余裕を持って就職試験に臨んでください。

サビエル高校の栗田校長先生のエッセーを掲載してエールにしたいと思います。

「爆笑面接試験」

栗田 陽二郎
(山陽小野田市、サビエル高校長)

「それでは最後の質問です。皆さんが、本社に入りたい気持ちを、動作で表してください」。

集団面接を受けていた5人は、一様に驚いた。まさか、の質問である。一人、また一人と順番がまわる。最後に登場したのが、ソフトボール部員の教え子・Mさんである。彼女は、待っている間にメラメラと闘志が湧いてきた。(このチャンスを逃すものか！ 自分の力で、絶対にこの会社に入るのだ！)

「私は、高校時代に、ソフトボール部に属していました」。

そう言い終えぬうちに、すっと椅子から立ち上がり、グローブに見立てた左手をポンポンと叩き、「さあっ、こ〜いっ！」。そして、ノックされたボールを、人事部長と思える中央の面接官めがけて、大声とともに、投げつけた。

「私は〜、この会社に〜、ぜ〜ったい、入りたいので〜す！ 入れてくだっ、さあ〜いっ！」。

面接官たちは、大爆笑。そして、逆に拍手のエールまで贈った。かくして倍率数十倍もの難間を見事クリアし、一部上場会社に採用されたのである。人間誰だって、一度本気になれば、望み通りの成果が得られることを、彼女から教えられた。生徒は、えらい！

プロフィール:くりた・ようじろう。神戸市出身。上智大卒。神戸、大阪、福岡のカトリック高校を経て2008年にサビエル高校へ。山陽小野田市内に単身赴任。69歳。

2学期も、元気な挨拶。そして、やる気を出して、本気で、チャレンジして行きましょ
う。

本気 ...いい言葉ですね。

一隅を照らし続けた大いなる先人の「本気」と題した「詩」をご紹介します。不思議と力
が湧いてくる素敵な「詩」ばかりです。

「本気」 相田みつを

なんでもいいからさ
本気でやっごらん
本気でやれば
たのしいから
本気でやれば
つかれないから
つかれても
つかれが
さわやかだから

「本気」 後藤静香

本気ですれば
たいていな事ができる
本気ですれば
なんでも面白い
本気でしていると
だれかが助けてくれる
人間を幸福にするためにも
本気で働いているものは
みんな幸福で
みんな偉い

「本気」 坂村真民

本気になると
世界が変わってくる
自分が変わってくる
変わってこなかったら
まだまだ本気になっていない証拠だ
本気な恋
本気な仕事
ああ
人間一度
こいつを
つかまんことには

「教えるとは、希望を語ること。学ぶとは、真実を胸にきざむこと」

フランスの抵抗詩人 ルイ・アラゴン

ロンドンオリンピックから

今年の夏休みの楽しみはロンドンオリンピックでした。期間中、私は夜の9時に寝て、翌日の3時半に起きてテレビ観戦をする毎日でした。

金メダルの数では前々回のアテネオリンピックに及びませんでした。日本人選手の活躍から、感動と勇気をもらいました。

オリンピックでメダルを獲得するという事は、大変名誉なことです。以前と比べて、選手の受け止め方が違うように思えました。

メダルを授与された選手のインタビューを聴いていて、彼らが、自分を支えてくれた多くの人々に、感謝の気持ちを表現していたのは、変わらないことですが、「心からオリンピックを楽しんでいた」ということが、大きな変化だと思います。

オリンピックレベルで、スポーツを心から楽しむということ、そして、自分をサポートしてくれた方々に、インタビューの最初に、素直に、感謝の言葉が出て来るということは、本当に素晴らしいことです。

そして、もっとびっくりしたのは、右の新聞に掲載された、ボクシングミドル級金メダリストの村田選手のコメントです。

このコメントから、村田選手にとっては、金メダルを獲得するという事は夢ではなく、目標であったということ。金メダルを獲得することが、人生の最終価値ではなく、これからの長い人生の中での1つの価値でしかない、ということ。金メダルを獲得しただけで、これからの自分の長い人生の中で、決して満足してはいない、ということです。

本当に頼もしく、感心したコメントでした。

ボクシング48年ぶり

村田金

ボクシング男子ミドル級金メダルの村田諒太 「夢ではなく、目標だった。金メダルが僕の人生の価値じゃない。これからの人生が僕の価値。恥じないように生きていこうと思う」



今年の緑のカーテンです

昨年はゴーヤの苗を4つ購入しました。今年は「ゴーヤ」・「千成りひょうたん」・「フーセンかずら」・「朝顔」の苗を1ずつ購入して植えました。

結果は、それぞれの苗がそれなりに育ってくれ、それなりに楽しむことができました。植物を育てるには、手間暇がかかります。手間暇をかけないと植物は育ってくれないといった方が適切かもしれません。

手間暇をかけていると、知らず知らずのうちに、愛情が芽生えます。水やりをしているときにも、「元気に育って」と独り言を言いながら、水やりをしている今日この頃です。

収穫したゴーヤはチャンプルにしておいしくいただきました。千成りひょうたんは乾燥させ、表面を研磨して、校長室において置きますので、是非鑑賞してください。

